



外来種のハッカチョウ

市内で目撃相次ぐ

全身が黒く額に飾り羽がある外来種のハッカチョウが寝屋川市内で相次いで目撃されました。

ムドリより少し大きく、台湾や中国などで繁殖。関西では40年ほど前から見られるようになり、飼い鳥が逃げ出して野生化したとみられています。

国内での分布調査を行っている大阪市立自然史博物館の担当者によると、寝屋川市内でも今年に入って数件の目撃情報が寄せられており「見つけた人はぜひ知らせてほしい」と話していました。



親子で読んでね

With Books 事業 (HOP ステージ 乳幼児への絵本贈呈)

7月1日に「With Books事業(HOPステージ)」が始まり、乳幼児への絵本贈呈を行っています。

市内在住の乳幼児に、保護者が選んだ0歳～3歳のそれぞれの時期にふさわしい絵本4冊をプレゼント。保護者の読み聞かせを通じて、子どもが豊かな言葉や表現を身に付けるとともに、子どもと親の愛着形成を促進することで、「寝屋川方式」の教育の土台と位置づけ、就学前教育の充実を図ります。



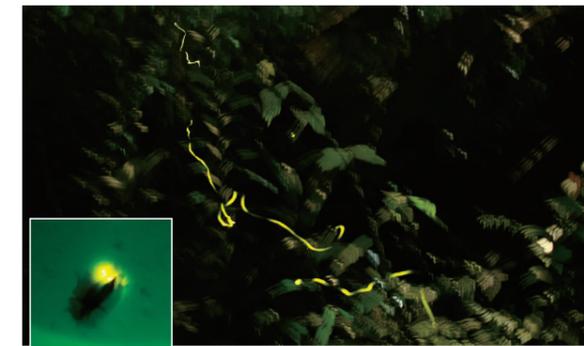
知事表彰を受賞

南農園の南保次さん

成田南町で農園を営んでいる南保次さんが府の憲法記念日知事表彰を受賞し、7月6日に南農園で表彰状の授与が行われました。

この表彰は、農林水産業などの進展に顕著な功績があった人を表彰するもので、南さんはこれまでも大臣表彰の受賞をはじめ、都市農業の発展に寄与する数々の功績を残しています。南さんは「都市部にある農家だからこそ、農空間の大切さやその魅力を皆さんにお伝えできるよう、これからも頑張ります」と笑顔で答えてくれました。

この表彰は、農林水産業などの進展に顕著な功績があった人を表彰するもので、南さんはこれまでも大臣表彰の受賞をはじめ、都市農業の発展に寄与する数々の功績を残しています。南さんは「都市部にある農家だからこそ、農空間の大切さやその魅力を皆さんにお伝えできるよう、これからも頑張ります」と笑顔で答えてくれました。



初夏告げる光るホタルきたる!

市内2か所で淡い光放つ

初夏の訪れを告げるヘイケボタルが今年も寝屋川沿いの遊水池などで見られました。

ホタルの調査を続ける「ねや川水辺クラブ」によると、ホタルの生息が確認されているのは市内で2か所。5月下旬から黄緑色の淡い光を放って飛び始め、幻想的な姿を見せていました。

同クラブの竹井隆英会長は「例年より肌寒い日が続いたためか、観察できたのは多い日で10匹前後。蒸し暑かったら、もっと見ることができたかもしれません」と話していました。

市への寄付

市に対して公共の福祉の向上に貢献する寄付がありました。ありがとうございます。



寝屋川市商業団体連合会 自動検温器(消毒一体型) 10台

一生に一度 出会えたら幸運?

西小の観音竹開花!

市立西小学校で観音竹(カンノンチク)が珍しい花を咲かせました。

観葉植物として人気があり中国が原産。11年前に鉢植えで市民から提供されましたが、当時の倍の1mほどに育ち、6月中旬に黄色い粒状の花を付けました。

この観音竹は樹齢20年以上といい、初めての開花とか。「一生に一度見ることができたら幸運」とも言われ、子どもたちは珍しそうに眺めていました。



寝ころびアート 70

応募ありがとうございます NEYAGAWA CITY

魔女っ子すーちゃん Happy 70th Birthday!



pinot (ピノ) 70周年おめでとうございます。 コロナに負けず、頑張りましょう!



祝
We ♥ NEYAGAWA!!
周年

イエロー-4 70周年盛り上げたい!

皆さんの「寝ころびアート」をまだまだ募集しています。詳しくは、市ホームページ「企画一課」をご覧ください。